

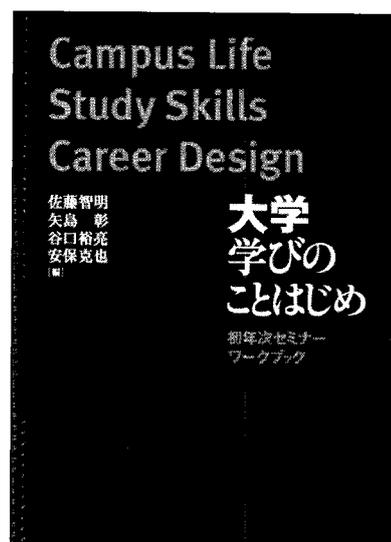
## <会員による自著紹介>

# 大学学びのことはじめ—初年次セミナーワークブック—

佐藤智明<sup>1)</sup>・矢島彰<sup>1)</sup>・谷口裕亮<sup>2)</sup>・  
安保克也<sup>1)</sup> (編)

- 1) 大阪国際大学
- 2) 松山大学

ナカニシヤ出版 (2008 年発行)  
定価 1,995 円 (税込)



『大学 学びのことはじめ』は、1年生を対象にしたテキスト兼ワークブックである。キャンパスライフ、スタディスキルズ、キャリアデザインの3部構成となっている。

第1部キャンパスライフは、自己紹介をしよう、シラバスをみよう、図書館を使いこなそう、オフィスアワー、学生相談室、といった内容に加えて、ゼミのメンバーによる大学祭イベント参加方法を紹介している。

第2部スタディスキルズでは、5000文字程度のレポート作成をゴールと位置づけ、ノートのとりかた、文章の要約と作文、読書レポート、テーマの設定方法、レポートの作成方法、情報の集め方、グラフの作成方法、口頭発表演習について実習を進めていくようにしている。

第3部キャリアデザインは、社会意識を高めて社会人としての一步を踏み出すために、マナー、ボランティア活動、資格取得について紹介し、自己診断を経て履歴書の作成で本書全体を終える構成としている。

本書の特徴は、テキスト兼ワークブックであるため、ゼミの時間中に学生が記入するワークシートを随所に入れていることにある。全ページがミシン目で切取可能となっているため、学生にその場でワークシートの提出をさせることが可能となっている点は、利用した学生達のアンケート結果でも好評を得ている。

また、3部構成という大きな枠組みを設けて順序立てて述べている点も、学生達から分かりやすいとの評価であった。

また、担当教員間における指導上の均一性を保つために、指導者用マニュアルを希望の教員に無料で配布 (PDF ファイル) していることも特徴のひとつである。